

賀寿期5歳層

喜寿期（75歳～79歳） 昭和14年～昭和10年

「古希期」を継ぐ賀寿期5歳層が「喜寿期」です。数えて77歳を「喜寿」として祝いますが、満年齢ですと2014年には昭和12年生まれの人が相当します。ここでは満年齢の5歳層としての「喜寿期」として、75歳・昭和14（1939）年～79歳・昭和10（1935）年の生まれの方々を想定しています。

ご存じのように、漢字の草書体の「喜」の字が七の下に十七を並べて書いて、「七十七」と読めることから七十七歳を「喜寿」というようになったとされています。七の下に七をふたつ並べた書体は草書の諧書化だそうです。なかには草書は「七十七一」と書くという説もあって、そうすると七十八になります。

余談ですが、こんな経験があります。将棋の駒の「歩」は敵陣に入ると出世して「と金」になります。頼りがいのある成り駒です。この「と」は歩の上の半分の止の字の略字であるとして教えられていましたが、実はこれも金の字の草書からといわれて、相手陣に入ったわが「と金」をじっと見ていると、そう見えてきました。優れた先人は両方を知ったうえで兼ねそなえて刻んだものかと感心したことがあります。

七十七歳を「喜寿の祝」としているということで、この歳に「喜」の字に出会うことの喜びを体現できれば、人生の味わいとしていうことがありません。

さて「喜寿期」になる方々を下の人名録でご覧ください。知識も技能も充実した素晴らしい人脈です。これだけの優れた人びとの活動が常にみえている社会こそ、国際的に先行し誇るべき「日本長寿社会」といえるでしょう。

賀寿期五歳層のステージ

2014年では、

百寿期（100歳以上）	大正3年以前
白寿期（95歳～99歳）	大正8年～大正4年
傘寿期（90歳～94歳）	大正13年～大正9年
米寿期（85歳～89歳）	昭和4年～大正14年
傘寿期（80歳～84歳）	昭和9年～昭和5年
喜寿期（75歳～79歳）	昭和14年～昭和10年
古希期（70歳～74歳）	昭和19年～昭和15年
還暦期（60歳～69歳）	昭和29年～昭和20年

<注>平成26年は大正103年、昭和89年に当たります。

「団塊（昭和22年～24年）」の人びとがすべて65歳に。

三世代年表 生年別の人口（男・女）、流行語、流行歌

◇「高年期（喜寿期）」（七五～七九歳） 人口は二〇一〇年一〇月一日。「国勢調査」総務省統計局

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九三九	昭和一四	己卯 七五	60・8 69・1	複雑怪奇。靖国の母。「上海の花売り娘」
一九三八	昭和一三	戊寅 七六	63・8 73・9	相手とせず。大陸の花嫁。「麦と兵隊」「支那の夜」
一九三七	昭和一二	丁丑 七七喜寿	64・3 75・7	国民精神総動員。「別れのブルース」「海ゆかば」
一九三六	昭和一一	丙子 七八	63・0 75・7	今からでも遅くない。「ああそれなのに」
一九三五	昭和一〇	乙亥 七九	58・6 72・3	人民戦線。暁の超特急。「二人は若い」「野崎小唄」

昭和シニア人名録

物故者も最近の人やまだ心の中に生きつづけている（話題になる）人は残してあります。

ご自分と「賀寿期」をともに生きる「知名人」の方の小録としてご参考までに。

ご紹介できるのは少数ですが、これだけの優れた人びとが、長年かけてつちかった知識・技能・経験そして築き上げた人格を保って活躍している姿がいつも見えているような社会が、「本格的な日本高齢社会」です。

「喜寿期」（75歳～79歳） 昭和14年～昭和10年

1935（昭和10）年

倉本聡（1・1 脚本家） （1・7 歌舞伎俳優） 柴田翔（1・19 ドイツ文学） 白川義員（1・28 写真家） 大江健三郎（1・31 作家） 玉井義臣（2・6 交通問題） 李恢成（2・26 作家） 松岡享子（3・12 児童文学） 矢野誠一（3・18 芸能評論） 畑正憲（4・17 作家） 石丸晶子（4・26 女性史） **仰木彬**（4・29 プロ野球） 美輪明宏（5・15 歌手） **若杉弘**（5・31 指揮者） 高橋幸治（6・10 俳優） **筑紫哲也**（6・23 ジャーナリスト） 野村克也（6・29 プロ野球） 堺屋太一（7・13 経済評論家） 根岸英一（7・14 化学者） 富岡多恵子（7・28 作家） 吉行和子（8・9 俳優） 羽田孜（8・24 政治家） 小沢征爾（9・1 指揮者） 宝井馬琴（9・13 講談家） **赤塚不二夫**（9・14 漫画家） **岡田真澄**（9・22 俳優） **倉橋由美子**（10・10 作家） 蜷川幸雄（10・15 演出家） **若桑みどり**（11・10 西洋美術） 村田栄一（12・23 教育評論）

1936（昭和11）年

中村桂子（1・1 生命科学） 清水雅人（1・1 新宗教） 松本徳彦（1・1 写真家） **立川談志**（1・2 落語家） 花輪莞爾（1・6 フランス文学） 天野郁夫（1・7 高等教育） 渡辺保（1・10 演劇評論） 市原悦子（1・24 女優） 野際陽子（1・24 女優） 坂詰秀一（1・26 古代学） 猪俣猛（2・6 ドラム奏者） 長嶋茂雄（2・20 プロ野球） 轡田隆史（3・5 ジャーナリスト） 佐藤桂子（3・12 スペイン舞踊） **若松孝二**（4・1 映画監督） **一色一成**（4・13 写真家） 田中努（4・17 環境政策） 栗原彬（4・18 政

治社会学) 伊藤誠 (4・20 経済学) 蓮見重彦 (4・29 仏文) 伊藤周男 (4・30 企業経営) **中嶋嶺雄** (5・11 アジア地域研究) 柳田邦男 (6・9 評論家) **安達瞳子** (6・22 花芸家) 司修 (6・25 画家・作家) 横尾忠則 (6・27 画家) 福田康夫 (7・16 政治家) 桂歌丸 (8・14 落語家) 林郁 (8・18 作家) 原広司 (9・9 建築家) 宮下充正 (9・2 スポーツ科学) 村上陽一郎 (9・9 科学史) 三谷太一郎 (9・29 政治外交史) 北島三郎 (10・4 歌手) 桑原史成 (10・7 報道写真) 江原真二郎 (10・12 俳優) 馬淵晴子 (11・2 女優) 越智道雄 (11・3 比較文化) さいとうたかを (11・3 劇画家) 舘野泉 (11・10 ピアニスト) 清水邦夫 (11・17 劇作家) 井川比佐志 (11・17 俳優) 山口崇 (11・17 俳優) 里見浩太朗 (11・18 俳優) **山崎努** (12・2 俳優) **東敦子** (12・11 声楽家) 森内俊雄 (12・12 作家) 加瀬英明 (12・22 評論家)

1937 (昭和12) 年 喜寿

山本學 (1・3 俳優) 有賀誠門 (1・5 打楽器奏者) 河野洋平 (1・15 政治家) 小篠弘子 (1・15 服飾デザイナー) **遠藤幸雄** (1・18 体操) 成田絵智子 (1・25 声楽) **増井光子** (1・27 動物医学) **阿久悠** (2・3 作詞家) 野添ひとみ (2・11 女優) (2・13 女優) 山藤章二 (2・20 イラスト) 江戸京子 (2・27 ピアニスト) 安崎暁 (3・3 企業経営) 和田恵美子 (3・18 衣装デザイン) 雪村いづみ (3・20 歌手) 赤瀬川原平 (3・27 画家・作家) 栗林忠男 (3・29 国際法) **実相寺昭雄** (3・29 演出家) 岩崎淑 (4・3 ピアニスト) 別役実 (4・6 劇作家) 石弘光 (4・9 財政学) 加山雄三 (4・11 俳優) 佐木隆三 (4・14 作家) 大倉舜二 (5・2 写真家) 小沢遼子 (5・4 評論家) 山口洋子 (5・10 作家) 伊東四朗 (6・15 俳優) 浅井慎平 (7・1 写真家) 桐島洋子 (7・6 作家) 永島慎二 (7・8 漫画家) 森喜朗 (7・14 政治家) 寺谷弘壬 (7・17 国際関係) **緒形拳** (7・20 俳優) 守髓武雄 (7・28 企業経営) 栗原達男 (8・2 報道写真) 時津風勝男 (8・18 大相撲) 見田宗介 (8・24 社会学) 白鳥令 (8・26 政治学) 尾島俊雄 (9・2 都市環境) 林家木久蔵 (10・19 落語家) 西江雅之 (10・23 文化人類学) 立木義浩 (10・25 写真家) 東海林さだお (10・30 漫画家) 養老孟司 (11・11 医学) 花井幸子 (11・12 デザイン) 古井由吉 (11・19 作家) 出井伸之 (11・22 企業経営) 平尾昌晃 (12・24 作曲家)

1938 (昭和13) 年

黒田恭一 (1・1 音楽評論) 伊吹文明 (1・9 政治家) 大林宣彦 (1・9 映画監督) 渡辺武信 (1・10 建築設計) 大津美子 (1・12 歌手) 野沢那智 (1・13 演出家) 和田春樹 (1・13 ロシア史) 細川護熙 (1・14 政治家) 石ノ森章太郎 (1・25 漫画家) 松本零士 (1・25 漫画家) 加藤諦三 (1・26 心理学) 鶴見修治 (1・29 体操) 永井多恵子 (1・30 放送文化) 加藤剛 (2・4 俳優) 木村太郎 (2・12 ジャーナリスト) 清水哲男 (2・15 詩評論) 境川尚 (2・18 佐田の山) 中島誠之助 (3・5 鑑定家) **古今亭志ん朝** (3・10 落語家) 梅宮辰夫 (3・11 俳優) 庭野日鑛 (3・20 宗

教家) 三澤千代治 (3・29 住宅建築) 島倉千代子 (3・30 歌手) 近藤昭仁 (4・1 プ
ロ野球) 内藤正敏 (4・18 写真家) 三宅一生 (4・22 服飾デザイン) 鎌田慧 (6・
12 ジャーナリスト) 下村満子 (6・17 ジャーナリスト) 吉田ルイ子 (7・10 ジャ
ーナリスト) **高木仁三郎** (7・18 科学論) 与謝野馨 (8・22 政治家) **なかにし礼**
(9・2 作詞家) 野依良治 (9・3 化学者) 堀江謙一 (9・8 冒険家) 西尾勝 (9・
18 都市行政) **鷺尾悦也** (9・20 労組連合) 佐々木幸綱 (10・8 歌人) 石井幹子
(10・15 照明デザイン) 小林旭 (11・3 俳優歌手) 三留理男 (12・1 報道写真)
鏡山剛 (11・29 大相撲・柏戸)

1939 (昭和14) 年

吉田光昭 (1・1 薬学) 藤村志保 (1・3 俳優) 西田佐知子 (1・9 歌手) ちばて
つや (1・11 漫画家) 市岡康子 (1・21 映像記録) 佐々木史朗 (1・22 映画・TV)
湯川れい子 (1・22 音楽評論) 黒田征太郎 (1・25 イラスト) 丹羽宇一郎 (1・29 経
営者・大使) 佐久間良子 (2・24 女優) 高田賢三 (2・27 ファッション) 西部邁 (3・
15 評論) 栗林慧 (5・2 写真家) 山本晋也 (6・16 映画監督) 加藤紘一 (6・17
政治家) 鈴木忠志 (6・20 演出家) 吉行理恵 (7・8 詩人) 海野弘 (7・10 美術
評論) 中村玉緒 (7・12 女優) 辺見じゅん (7・26 歌人) マッド・アマノ (7・28
パロディ) 平沼赳夫 (8・3 政治家) コシノジュンコ (8・25 ファッション) 利根
川進 (9・5 遺伝学) 森本毅郎 (9・18 キャスター) 田部井淳子 (9・22 登山家)
前田又兵衛 (10・7 建設) 加茂周 (10・29 サッカー) 橋本照嵩 (10・29 写真家)
長田弘 (11・10 詩人) 徳大寺有恒 (11・14 ジャーナリスト) 内田裕也 (11・17 ロ
ック) 市川猿之助 (12・9 歌舞伎俳優) 小川真由美 (12・11 俳優) 水森亜土 (12・
23 イラスト)